

令和2年7月31日

# 第19回技術報告会論文募集のお知らせ

北海道土木技術会 土質基礎研究委員会

## 技術報告会名：土質基礎に関する「災害対策に関する我が社の貢献」技術報告会

### 論文および参加発表募集要領

#### ・報告会の趣旨：

本報告会は従前より、「学会等の発表会と異なり、学術的内容やオリジナリティを求めるものではありません。各社で開発された技術や施工例などを、PRする場としてもご利用ください。」と、書き添えてきました。

近年、地震や台風などによる自然災害が多数発生しており、所属する会員の皆様におかれましても、自然災害だけではなく、様々な災害対策を実施してこられました。

そこで、各対策技術をぜひ紹介していただきたく、土質基礎に関する「災害対策に関する我が社の貢献」をテーマに第19回技術報告会を開催いたします。つきましては、下記のとおり論文を募集いたしますので、奮ってご応募下さいますようご案内いたします。大小様々な事例等を気軽にご紹介していただければ幸いです。

なお、論文は、土質基礎研究委員会ホームページで公開することを原則としています。

#### ・報告会形式：

発表時間は、質疑応答時間を含めて20分/1編程度（発表15分・質疑5分）を予定していません。発表方法は、広報ビデオ上映のみや広報担当者による一般者向けの発表も可としますが、質疑の対応では必ず「災害対策」を専門とした技術者が同席されることをお願いします。

なお、今回の報告会につきましては、新型コロナウイルスの感染状況により、Web上での発表など開催方式に変更が生じる場合があることをご了承ください。

#### ・開催日：令和3年2月19日(金)（予定）

・場所：北海道大学 学術交流会館（予定） web発表の場合は別会場とします。また、入場制限をお願いする場合があります。

・募集論文の対象テーマ：調査、研究、および工事事例など

#### ・原稿執筆要領：

用紙設定 = A4判縦とし、上下余白各20mm、左右余白各15mmとします。書式の概要は次のとおりですが、論文の申し込みをされた方には書式を送りますので対応してください。

書式 = 横書き、48文字/行、40行/ページを標準とします。文字の大きさは、10または10.5ポイントとし、フォントは英数字がTimes New Roman等を、日本語は明朝/ゴシックを使用してください。原稿枚数は、10枚以内とします。

書き出し = 原稿の1ページ目には、題目（本文より大きなポイントとして中央配置する）1行あけて勤務先と氏名、1行あけて本文の順に書いてください。1ページ目最下段には、罫線をいれて執筆者全員のローマ字書きおよび連絡先（住所・電話・FAX）を記入してください。

提出形式 = 論文は、印刷原稿1部とPDFファイルを提出してください。

なお、提出論文の内容にはあまり関与しませんが、技術小委員会で査読して明らかな誤りや読者が理解しにくい部分がある場合には、訂正をお願いすることがあります。

・申込み期限 = 令和2年8月31日 ・原稿提出期限 = 令和2年10月30日

申込み、問合せおよび原稿提出先：寒地土木研究所 寒地地盤チーム 佐藤厚子  
〒062-8602 札幌市豊平区平岸1条3丁目1番34号  
TEL: 011-841-1709 FAX: 011-841-7333  
Email : atsuko@ceri.go.jp